

鬼は～外～♪



節分&"豆"知識

福は～内～♪



アオイノソノ新聞 2月号



今年の節分は2月2日となりました。節分は「季節を分ける」という意味があり、立春の前日を指します。しかしこの立春の日付は固定されておらず、地球の公転周期によって変動します。そのため、節分の日付も変わることがあるのです。

前は4年前の令和3年で、その前はなんと124年前の明治30年でした。ちなみに昭和59年は2月4日が節分だったようです。

節分は昔から「季節の変わり目は邪が入りやすい」と考えられ、また「この時期(2月上旬)はまだ寒く体調を崩しやすい」ことから新年を迎えるにあたって、邪気を祓い清め、一年間の無病息災を祈る行事として行われてきました。

ここ葵の園・柳生では節分にちなんだ料理を食べ寒さを吹き飛ばし皆さんで無病息災を祈願しました。



お品書き

太巻き・ぶりの照り焼き・五目煮豆
みそ汁・いちごムース

作品介绍

季節にちなんだ作品も出来上がりましたので併せてご紹介させていただきます。



壁飾り♪ (お花紙)



かわいい鬼 (風船&毛糸)



梅の花 (折り紙)

発刊元
介護老人保健施設
葵の園・柳生
所在地
仙台市太白区柳生
字台57-1
TEL
022-381-
8668

「リハビリの紹介」

【気になる疑問にお答えします！】

作業療法ってなんですか？

作業療法とは、食事・入浴・排せつといった身近なことから、調理や洗濯・仕事や趣味活動など、利用者様の生活や習慣、日課に着目したりハビリを行います。当施設でも退所後の生活を見据え、ひとり一人の「その人らしさ」の再獲得に向けて、支援しております。



テーブル拭きの練習の様子



趣味の編み物の実施の様子

新年会

年の初めの新年会。

フロアごとの開催となりましたが羽根つき(ボールでアレンジ)・福笑いと昔ながらの遊びを取り入れ大いに盛り上がりました！！

